本製品をお買い求めのお客様へ

◎型名・型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品は LL750/BD をベースに企画されたモデルです。
本製品に添付のマニュアル等では型名･型番を下記の通り読み替えてください。

	マニュアル等での表記	本 製 品
型　名	LL750/BD	LL750/BD1U
型　番	PC-LL750BD	PC-LL750BD1U

◎添付品について

本製品では、添付品が一部変更されています。
添付のマニュアル類をご覧になる際には、以下に示す添付品の増減がありますので、
ご注意願います。

■削除された添付品
・ Microsoft® Office Personal Edition 2003 パッケージ
・ はじめよう！ブロードバンド インターネット活用ブック

■追加された添付品
・ Microsoft® Office Professional Edition 2003※パッケージ
　※：「マイクロソフト　オフィス　プロフェッショナル　エディション　2003　アカデミック」になります。
・ 再セットアップ用 DVD (2枚)
・ ソフトチョイス用アプリケーション DVD (1枚)

◎本体仕様一覧ついて

添付のマニュアル『準備と設定』－付録－「仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

		マニュアルでの記載	本 製 品
型名		LL750/BD	LL750/BD1U
型番		PC-LL750BD	PC-LL750BD1U
表示機能	内蔵ディスプレイ	15 型高輝度･広色度域･広視野角 TFT カラー液晶 (スーパーシャインビューEX 液晶)(XGA(最大 1,024×768 ドット表示))	15 型高輝度･低反射 TFT カラー液晶 (スーパーシャインビュー液晶) (XGA(最大 1,024×768 ドット表示))
ハードディスクドライブ		約 80GB (UltraATA-100)	約 60GB*47 (UltraATA-100)
バッテリ駆動時間	標準	約 0.8 時間	約 2.1 時間
	最大 (オプションバッテリ装着時)	約 2.1 時間	－

バッテリ充電時間(電源ON時/OFF時)	標準	約4.0/約2.5時間	約8.1/約2.5時間
	最大(オプションバッテリ装着時)	約5.0/約2.5時間	—
電源		ニッケル水素バッテリまたはAC100～240V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由)	リチウムイオンバッテリまたはAC100～240V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由)*43
消費電力	標準	約39W	約33W
外形寸法	本体(突起部除く)	333(W)×274.5(D)×39.8(H)mm	333(W)×274.5(D)×36.3(H)mm
質量	本体(標準バッテリパック含む)	約3.7kg	約3.3kg
	バッテリ	約560g	約440g
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、回線ケーブル、光センサーUSBマウス(リアルシルバー)	ACアダプタ、マニュアル、回線ケーブル、光センサーUSBマウス(リアルシルバー)、再セットアップ用DVD、ソフトチョイス用アプリケーションDVD
主なインストールソフト		Microsoft® Office Personal Edition 2003	Microsoft® Office Professional Edition 2003

*43：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
*47：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約42GB、Dドライブ：約4.6GB、Eドライブ：約8.4GBとして認識されます。

◎ソフトウェアについて

本製品では、ソフトウェアの一部が変更されています。
添付のマニュアル類をご覧になる際には、以下に示すソフトウェアの増減がありますので、ご注意願います。

■削除されたソフトウェア

・マカフィー®・ウイルススキャン
・マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス
・Norton InternetSecurity 2005
・Norton Security™ Center
・ウイルスバスター2005 インターネットセキュリティ
・V3 ウイルスブロック
・Microsoft® Office Personal Edition 2003
・BIGLOBEインターネット無料体験
・DIONスターターキット
・ODN(Open Data Network)
・So-net 簡単スターターV2.3
・@niftyでインターネット Ver.5.02
・OCNスタートパック
・かるがるネット
・AOL 7.0 for Windows
・Yahoo! BBオンラインサインアップ
・再セットアップディスク作成ツール
(ハードディスク消去機能付き)

■追加されたソフトウェア

・Microsoft® Office Professional Edition 2003※
※：「マイクロソフト オフィス プロフェッショナル エディション 2003 アカデミック」になります。
Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003からMicrosoft® Office InfoPath™ 2003が削除され、Microsoft® Office Home Style+が追加されています。

◎インターネットをお使いいただく際のご注意

■セキュリティ対策について

パソコンに誤動作やデータの破壊、個人情報漏洩などを引き起こすコンピュータウイルスなどの不正プログラムや不正アクセスなどの被害報告が多くなっています。電子メールのやりとりや、インターネットに接続しているだけで知らないうちに被害にあってしまうだけでなく、セキュリティ対策を怠ることでまわりの人に被害を広げてしまうことがあります。ウイルスなどの感染や不正アクセスを防ぐために、定期的に次の対策を行ってください。

※詳しくは、電子マニュアル『サポートナビゲーター』の『つながった後のインターネット』をご覧ください。

①Windowsを最新の状態にする

「Windows Update」を利用することで、Windows の最新の修正モジュールを適用し、最新の状態にすることができます。「スタート」－「すべてのプログラム」－「Windows Update」で起動します。「高速インストール(推奨)」をクリックしてください。詳しくは、『サポートナビゲーター』－『つながった後のインターネット』－『Windows を更新する』をご覧ください。

購入された状態では自動更新機能が有効になっていますので、インターネットに接続しておけば自動的に修正モジュールをダウンロードし、適用することができます。画面右下の通知領域に「更新の準備ができました。これらの更新をインストールするには、ここをクリックしてください。」と表示された場合は、通知領域のをクリックします。「自動更新」と表示されますので、「高速インストール(推奨)」を選択し、「インストール」ボタンをクリックしてください。

②Office2003 を最新の状態にする

定期的に Office2003 のアップデートを行ってください。

Office2003 のアップデートは、Windows Update の画面で「Office ファミリ」をクリックして表示される Office Online の画面で、「アップデートの確認」をクリックしてください。

はじめて Office をアップデートする際、「エラー！ ダウンロードサイトの検出ツールを実行できませんでした」や、「以前のサイトには、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります」のメッセージが表示される場合があります。

表示されたメッセージにしたがって、Microsoft Office Online Web サイトを信頼済みサイトとして追加した後、ActiveX コントロールをインストールしください。

詳しくは、『サポートナビゲーター』－『つながった後のインターネット』－『Windows を更新する』－『Office を更新する』をご覧ください。

※Office のアップデートは自動で行うことはできません。
　定期的にアップデートを確認してください。

③ウイルス対策ソフトをインストールし、最新の状態にする

本製品にはウイルス対策ソフトがインストールされておりませんが、ウイルスからパソコンを守るために、別途ウイルス対策ソフトをご購入のうえ、ウイルス定義ファイルなどを最新の状態にし、こまめにウイルスチェックを行うことをお勧めします。

◎再セットアップについて

本製品では、再セットアップ方法が変更されています。添付のマニュアル類をご覧になる際には、以下の点にご注意願います。

・本製品のハードディスクには「再セットアップ領域」(NEC Recovery System) がありません。添付のマニュアルをご覧になる際は、ハードディスクの領域を以下の様に読み替えてご覧ください。

マニュアルに記載されているハードディスク領域（読み替え前）

C ドライブ	D ドライブ ソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイル	NEC Recovery System 再セットアップ用データ

本製品のハードディスク領域（読み替え後）

C ドライブ	D ドライブ ソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイル	E ドライブ (NTFS)

・本製品では、ハードディスクからの再セットアップを行うことはできません。再セットアップを行う際には、添付の「再セットアップ用 DVD」および「ソフトチョイス用アプリケーション DVD」を使って行ってください。詳しい手順は添付のマニュアル『準備と設定』-「第8章　再セットアップする」-「再セットアップ用 CD/DVD-ROM を使って再セットアップする」をご覧ください。ただし、再セットアップ方法は以下の3種類に読み替える必要があります。

チェック！！
再セットアップ時にソフトチョイス用アプリケーション CD/DVD を作成するようにメッセージが表示される場合がありますが、本製品では「ソフトチョイス用アプリケーション DVD」を添付しているため、作成する必要はありません。

①Cドライブのみの再セットアップ
C ドライブの領域のみ再セットアップを行い、D、E ドライブの内容は再セットアップを行う前の状態のまま残します。再セットアップをはじめる前に CD-R/RW ディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

②ハードディスクの領域を2つにして再セットアップ
C、D、E ドライブだったハードディスクの領域を、C、D ドライブの2つの領域として作成できます。ただし、D、E ドライブを含め、それまで保存されていたデータはすべて失われます。再セットアップをはじめる前に CD-R/RW ディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

③ハードディスクをご購入時の状態に戻して再セットアップ
C ドライブをご購入時の状態に復元して再セットアップを行います（ハードディスクの領域は C、D、E ドライブの3つです）。ハードディスクの領域を2つにして再セットアップした後で、ハードディスクの領域をご購入時の状態に戻したいときに利用します。ただし、D、E ドライブを含め、それまで保存していたデータはすべて失われます。再セットアップをはじめる前に CD-R/RW ディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

853-810603-408-A2

810603408A